

都々逸 待ちぼうけ 待ちぼうけ とうとう来ない 料理学校

月 の 色 まで 寒 くなる

月 夜 鳥 泊 め て は み た が

嘘 が つ け な い 明 け の 鐘

誰 が お 好 き と 朝 日 に 聞 け ば

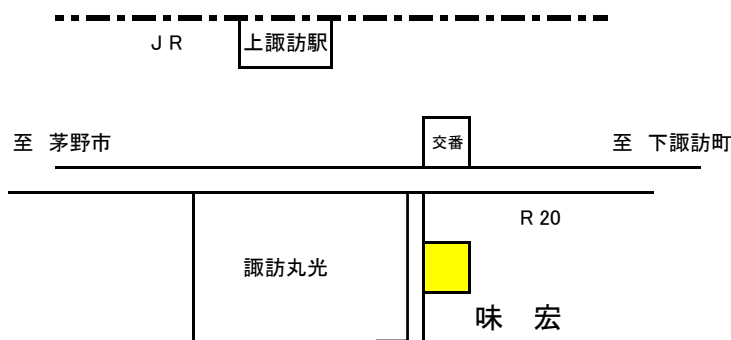
私 と 一 緒 に 起 き る 人

授業中、先生が、ここで
落とし蓋をして下さい。と言うと
ガチャン、ガチャンとあちこちで
床に蓋を落とした。
料理より、他に勉強することが
あるような・・・。

サラリーマン川柳

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1. かわいい子 旅をさせたら 帰らない | 6. 痩せたのね 言わせるつもりが やつれたね |
| 2. 横の人 読むな新聞 俺のもの | 7. まあいいか 全てがそれで 終わってく |
| 3. でも、だって 柳に風の 女子社員 | 8. ひも付けて 引いてやりたい 鼻ピアス |
| 4. 妻の顔 思い出したら 帰れない | 9. 長生きの 家系と聞いて 嫁おびえ |
| 5. 口にガム 耳にイヤホン 目に新聞 | 10. ほどほどと そこそこで来た 50年 |

おいしい天井のお店 【長野県 諏訪市 編】



薬と一緒にだめなもの

胃腸薬と牛乳
風邪薬とグレープフルーツ
頭痛薬とコーヒー

社会の窓

講習会で後ろから来た人に
前(社会の窓)が開いてますよ
と言うと、前へ行って座った。

江戸こぼなし 【和尚の妹】

大黒が、台所に茶を汲みに行くと、つかつかと入って来た男が「住職は留守か?」と聞くので「法事で出ています」と答えると、「戻って来たら『松兵衛が来た』と伝えておいてくれ」と言って出ていった。ほどなく和尚が帰って来たので、この事を伝えると「お前の事は聞かなか」
「はい。お前さんは誰じゃと聞かれたので住職の妹です。と答えておきました」と言うと、和尚、うろたえ「それはまずい。あれは、兄貴様じゃ」

上田城・神川の戦い 【真田昌幸 × 鳥居元忠・大久保忠世】

1582年9月から徳川家康に属していた真田昌幸は、1585年7月、上杉景勝に和を請い、幸村を人質に出して景勝に属してしまつた。家康は怒り、8月鳥居元忠・大久保忠世・大久保忠教・平岩親吉ら譜代と岡部忠綱・三枝昌吉・屋代勝永らの今川・武田の遺臣たちを組織して、昌幸の居城上田城を攻めさせたのである。

徳川勢は総攻撃をかけ城中に入りはしたが、城中の伏兵に鉄砲で攻めかけられ、敗退し、それを追う真田軍に神川畔まで追いつめられてしまつた。徳川軍は神川を渡って退いたが、戸石城の信幸率いる兵に攻め込まれ溺死者はおびただしい数にのぼつた。

徳川の死者は、1,300余人といわれる。そのあと、徳川軍は11月兵を引いた。重臣の石川数正が秀吉のもとに走つたからである。

数学の時間 四角の中に入る数字は？

① 2. 4. 6. 8. 10. 12

④ 18. 19. 17. 20. 16. 21

② 1. 2. 4. 7. 11. 16

⑤ 1. 1. 2. 3. 5. 8. 13. 21

③ 3. 7. 15. 31. 63. 127

江戸のことわざ 【起きて半畳、寝て一畳】

人間一人が起居に必要なスペースは、起きているときは、半畳。寝るのには一畳あれば足りる。という意味である。「起きて三尺、寝て六尺」ともいう。

必要以上のものは望まずに満足すべきであるということ。衣食住の暮らし方のことわざは多い。衣では「着物は寒くないほどに」食では「千石万石も飯一杯」住では「家は金殿にあらずと雖も漏れざれば即ち良しとす」「大きい家には大きい風が吹く」などである。

亭主を早死にさせる10ヵ条

- 1 コーヒーをがぶがぶ飲ませる。
- 2 辛いものをいくらでも食べさせる。
- 3 しょっぱい物に醤油をかける。
- 4 タバコをどんどん吸わせる。
- 5 夜更かしをさせる。
- 6 座らせたまま(運動不足)にする。
- 7 温泉など絶対行かせない。
- 8 酒はあびるほど吞ませる。
- 9 ゴルフには行かせず、クラブでこずく。
- 10 最後の仕上げに、終始文句を言う。

真田幸村 (1567~1615)

本名信繁。豊臣秀吉に属し小田原攻めに功あり。関ヶ原の戦いでは、秀忠軍の西上を中仙道に阻止。大阪の陣に招かれ入城。冬・夏両陣に奮戦し茶臼山附近で敗死。戦略に、あまりにもすぐれる。



数学の時間 3号の答え 4号の答え

A=102564

A=時速30キロ